

宮城東部衛生処理組合 焼却灰放射性物質濃度測定結果(令和2年6月23日現在)

(単位: Bq/kg)

試料採取年月日			令和2年6月18日 3号炉は休炉中のため、未測定				令和2年5月19日 3号炉は休炉中のため、未測定				令和2年4月は3・4号炉休炉中のため、未測定			
測定年月日			令和2年6月23日				令和2年5月21日				—			
測定機関			株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター			
施設	試料		放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	放射性セシウム 合計	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	放射性セシウム 合計	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	放射性セシウム 合計
焼却施設	3号炉	主灰	測定値	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		検出下限値	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		飛灰	測定値	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		検出下限値	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	4号炉	主灰	測定値	不検出	不検出	41	41	不検出	不検出	33	33	—	—	—
		検出下限値	11	12	13	—	8.6	7.6	12	—	—	—	—	—
		飛灰	測定値	77	不検出	220	220	不検出	不検出	290	290	—	—	—
		検出下限値	24	35	29	—	19	25	23	—	—	—	—	—

※不検出：検出下限値未満

※主灰：ごみを燃やした後に残る焼却灰

※飛灰：ろ過式集塵機で捕集した排ガス中に含まれる集じん灰

※環境省が定める埋立基準(放射性物質濃度) 8,000Bq/kg以下

※ヨウ素の基準値ではなく、参考値として測定している。

## 宮城東部衛生処理組合 排ガス放射性物質濃度測定結果(令和2年6月23日現在)

(単位: Bq/m<sup>3</sup>)

試料採取年月日		令和2年6月18日 3号炉は休炉中のため、未測定				令和2年5月19日 3号炉は休炉中のため、未測定				令和2年4月は3・4号炉休炉中のため、未測定			
測定年月日		令和2年6月23日				令和2年5月21日				—			
測定機関		株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター			
施設	試料	放射性ヨウ素I-131	放射性セシウムCs-134	放射性セシウムCs-137	濃度限度に対する割合の和	放射性ヨウ素I-131	放射性セシウムCs-134	放射性セシウムCs-137	濃度限度に対する割合の和	放射性ヨウ素I-131	放射性セシウムCs-134	放射性セシウムCs-137	濃度限度に対する割合の和
焼却施設	3号炉	測定値	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		検出下限値	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		濃度限度に対する割合	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		連続3か月平均値	—	—	—	—	—	—	0.105	—	—	—	0.099
	4号炉	測定値	不検出	不検出	不検出	—	不検出	不検出	不検出	—	—	—	—
		検出下限値	0.93	1.02	1.13	—	1.08	1.16	1.26	—	—	—	—
		濃度限度に対する割合	—	0.051	0.038	0.089	—	0.058	0.042	0.10	—	—	—
		連続3か月平均値	—	—	—	0.094	—	—	—	0.10	—	—	—

※不検出：検出下限値未満

※排ガス中のセシウム134濃度限度:20Bq/m<sup>3</sup>、セシウム137濃度限度:30Bq/m<sup>3</sup>

※濃度限度に対する割合については、測定値と検出下限値のいずれか大きい値を濃度限度で割った値をいう。

※基準濃度：各濃度限度に対する割合の和の連続3か月平均値が1以下（放射能濃度等測定方法ガイドラインに基づく）

※検出下限値については、ろ紙部とドレン部を合算した値である。

※ヨウ素の基準値ではなく、参考値として測定している。

宮城東部衛生処理組合 浸出水処理水放射性物質濃度測定結果(令和2年6月17日現在)

(単位: Bq/L)

試料採取年月日		令和2年6月16日				令和2年5月14日				令和2年4月23日				
測定年月日		令和2年6月17日				令和2年5月14日				令和2年4月23日				
測定機関		株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター				
施設	試料	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	濃度限度に対する割合の和	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	濃度限度に対する割合の和	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	濃度限度に対する割合の和	
埋立施設	浸出水	測定値	不検出	不検出	1.5	—	不検出	不検出	1.8	—	不検出	不検出	3.8	—
		検出下限値	0.61	0.73	0.72	—	0.72	0.67	0.64	—	0.85	0.79	0.65	—
	原水	測定値	不検出	不検出	2.2	—	不検出	不検出	2.3	—	不検出	不検出	1.6	—
		検出下限値	0.67	0.91	0.89	—	0.72	0.84	0.70	—	0.68	0.82	0.76	—
	処理水	測定値	不検出	不検出	2.4	—	不検出	不検出	2.8	—	不検出	不検出	2.3	—
		検出下限値	0.64	0.81	0.72	—	0.73	0.89	0.82	—	0.83	0.88	0.80	—
		濃度限度に対する割合	—	0.013	0.026	0.039	—	0.015	0.031	0.046	—	0.015	0.026	0.041
		連続3ヶ月平均値	—	—	—	0.042	—	—	—	0.040	—	—	—	0.034
	汚泥	測定値	不検出	不検出	不検出	—	不検出	不検出	不検出	—	不検出	不検出	不検出	—
	Bq/kg	検出下限値	6.3	7.9	7.9	—	5.4	6.0	6.0	—	6.1	8.0	7.5	—

※不検出:検出下限値未満

※処理水中のセシウム134濃度限度:60Bq/L、セシウム137濃度限度:90Bq/L

※濃度限度に対する割合については、測定値と検出下限値のいずれか大きい値を濃度限度で割った値をいう。

※基準濃度:各濃度限度に対する割合の和の連続3か月平均値が1以下(放射能濃度等測定方法ガイドラインに基づく)

※ヨウ素の基準値はなく、参考値として測定している。

宮城東部衛生処理組合 埋立施設周縁地下水放射性物質濃度測定結果(令和2年6月17日現在)

(単位: Bq/L)

試料採取年月日		令和2年6月16日				令和2年5月14日				令和2年4月23日			
測定年月日		令和2年6月17日				令和2年5月14日				令和2年4月23日			
測定機関		株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター			
施設	試料	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	放射性セシウム 合計	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	放射性セシウム 合計	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	放射性セシウム 合計
埋立施設周縁	地下水 (下流)	測定値	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
		検出下限値	0.69	0.64	0.85	—	0.68	0.77	0.86	—	0.99	0.83	0.62
	地下水 (上流)	測定値	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	検出下限値	0.60	0.74	0.75	—	0.70	0.69	0.82	—	0.83	0.73	0.79	—

※不検出:検出下限値未満

※ヨウ素の基準値はなく、参考値として測定している。

## 宮城東部衛生処理組合 施設空間放射線量測定結果(令和2年6月29日現在)

(单 位:  $\mu\text{Sv/h}$ )